

# MacOS L2TP VPN の接続設定

L2TP VPN に接続するには、東北大学全学統合認証システムのサブ ID とサブ ID パスワードが必要です。

## 【リモートアクセスサービスと認証システムについて】

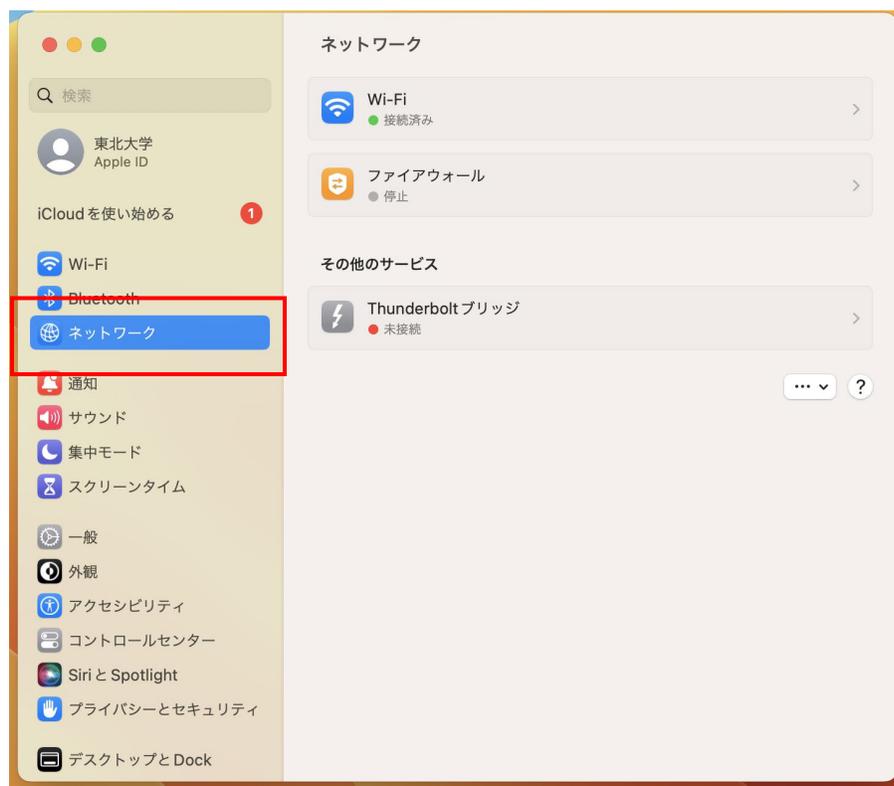
リモートアクセスサービス（以下「本サービス」）は東北大学全学統合電子認証システム（以下「認証システム」）のサブ ID とサブ ID パスワードをアカウントとして認証を行います。

本サービスを利用するには、あらかじめ認証システムにサブ ID とサブ ID パスワードを登録する必要があります。登録方法は、最後のページの「問い合わせ」をご覧ください。

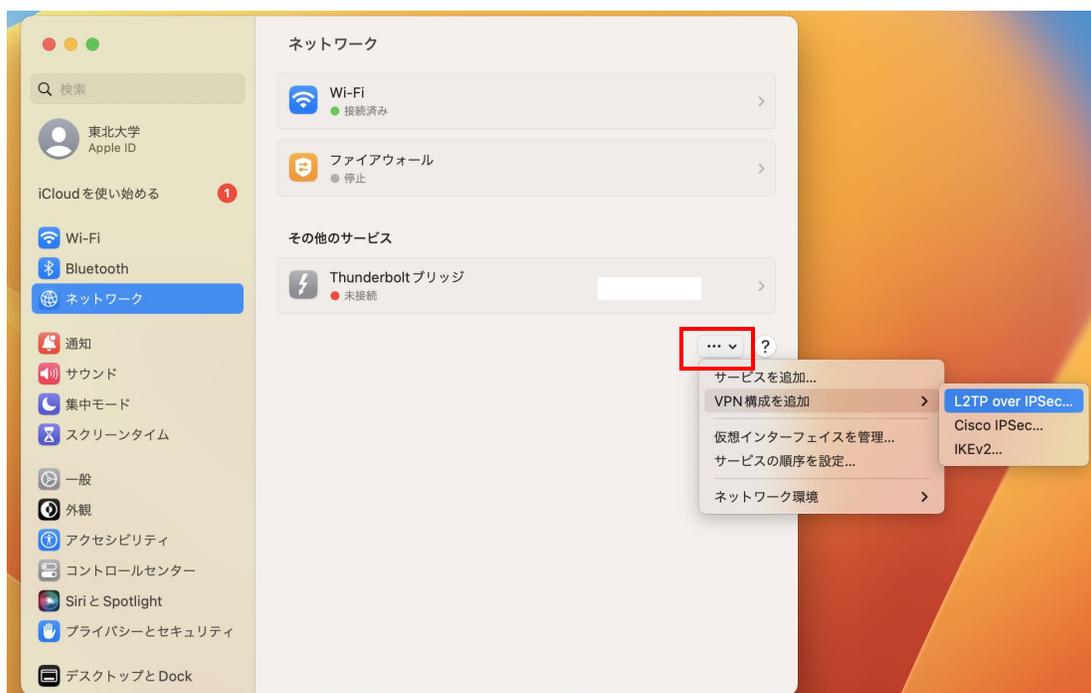
また、サブ ID とサブ ID パスワードを登録してから本サービスが利用できるまで時間がかかる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 【L2TP VPN の設定・接続手順】

1. システム環境設定画面を表示し、「ネットワーク」を選択します。



2. ネットワーク画面の「・・・」をクリックし、「L2TP over IPsec…」を選択します。



3. VPN 接続情報を選択または入力します。

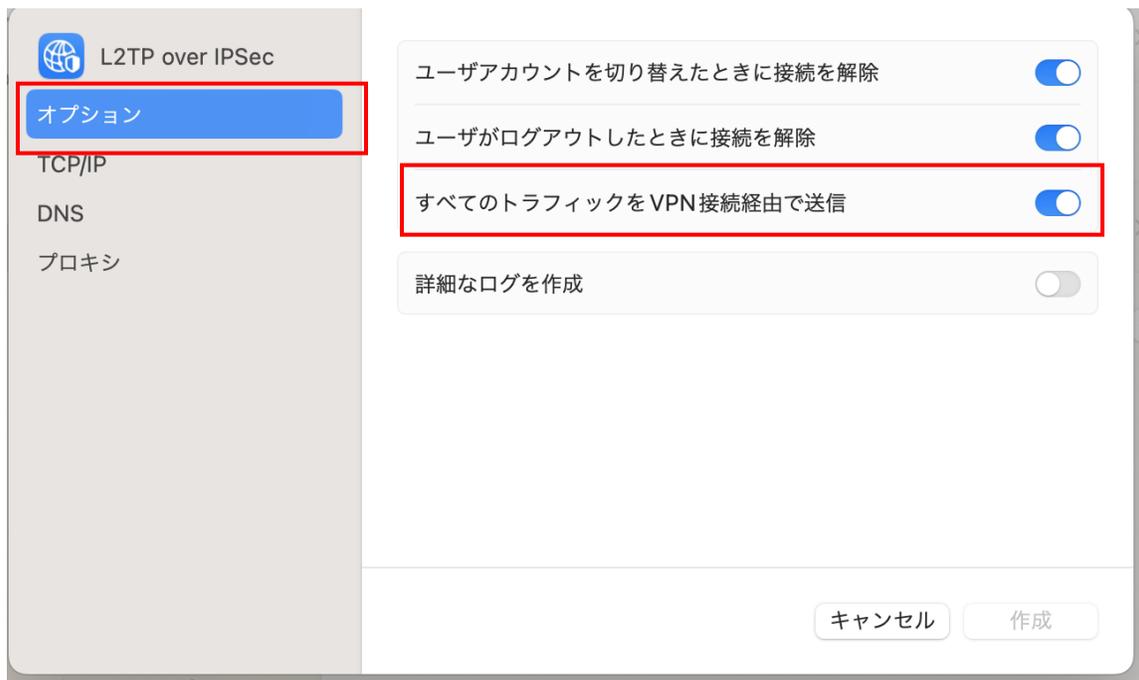
The screenshot shows a configuration window for L2TP over IPSec. On the left, a sidebar lists 'L2TP over IPSec' as the selected option, with sub-options for 'オプション', 'TCP/IP', 'DNS', and 'プロキシ'. The main configuration area includes the following fields and values:

- 表示名: TAINS L2TP
- 構成: デフォルト
- サーバアドレス: tuvpn.tohoku.ac.jp
- アカウント名: xxxxxxx
- ユーザ認証: パスワード
- パスワード: (masked with dots)
- コンピュータ認証: 共有シークレット

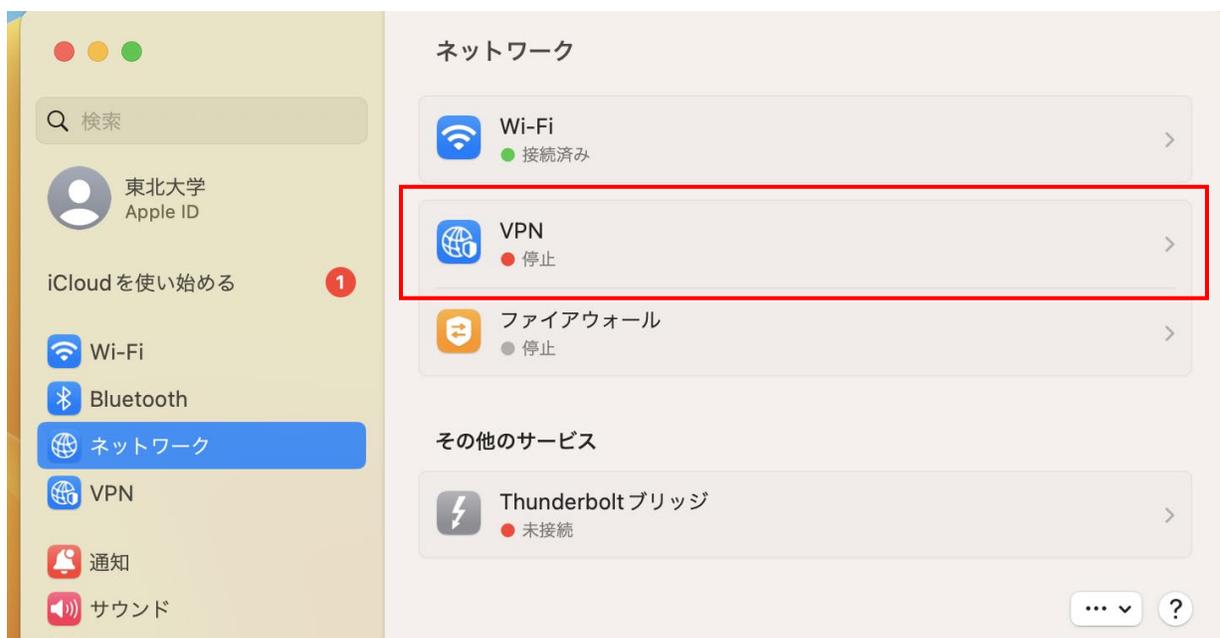
At the bottom right, there are two buttons: 'キャンセル' (Cancel) and '作成' (Create).

項目名	設定値
表示名	任意（マニュアルでは TAINS L2TP）
構成	デフォルト
サーバアドレス	tuvpn.tohoku.ac.jp
アカウント	サブ ID
パスワード	サブ ID パスワード
共有シークレット	vpnipsec

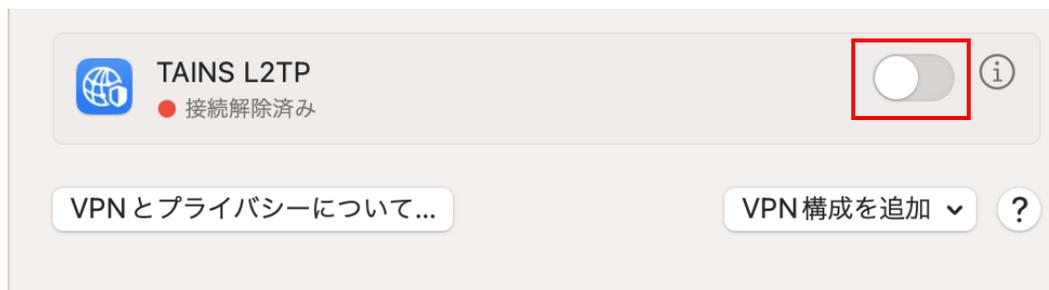
4. 「オプション」を選択肢「すべてのトラフィックを VPN 接続経由で送信」にチェックを入れて、「作成」をクリックします。



5. 「ネットワーク」から「VPN」を選択します。



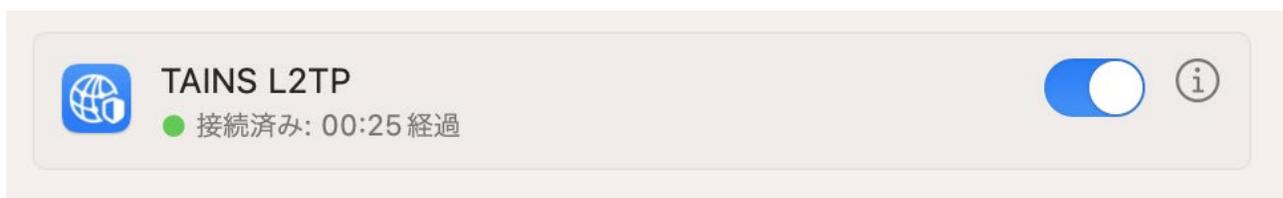
6. 「TAINS L2TP」をスイッチを ON にします。



7. パスワードの入力を求められたらサブ ID パスワードを入力します。



※接続状況が「接続済み」と表示されれば接続手順終了となります。



#### 【接続切断手順】

1. 6項目目のスイッチを OFF にし、「接続済み」の表示がなくなれば切断手順終了となります。

#### 【再接続手順】

1. 6項目目のスイッチを ON にすると再接続できます。

#### 【お問い合わせ】

本サービス及び認証システムについてのお問い合わせ先は以下のとおりです。

- ・ リモートアクセスについて

情報シナジー機構情報基盤運用室ネットワークグループ

(デジタル基盤整備課デジタルプラットフォームユニット)

Mail:tains(at)tains.tohoku.ac.jp

※(at)を@に読み替えて下さい。

- ・ 認証システムについて

情報シナジー機構情報基盤運用室共通基盤システムグループ (情報部情報推進課)

(東北大学統合電子認証システムの URL)

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/auth/>